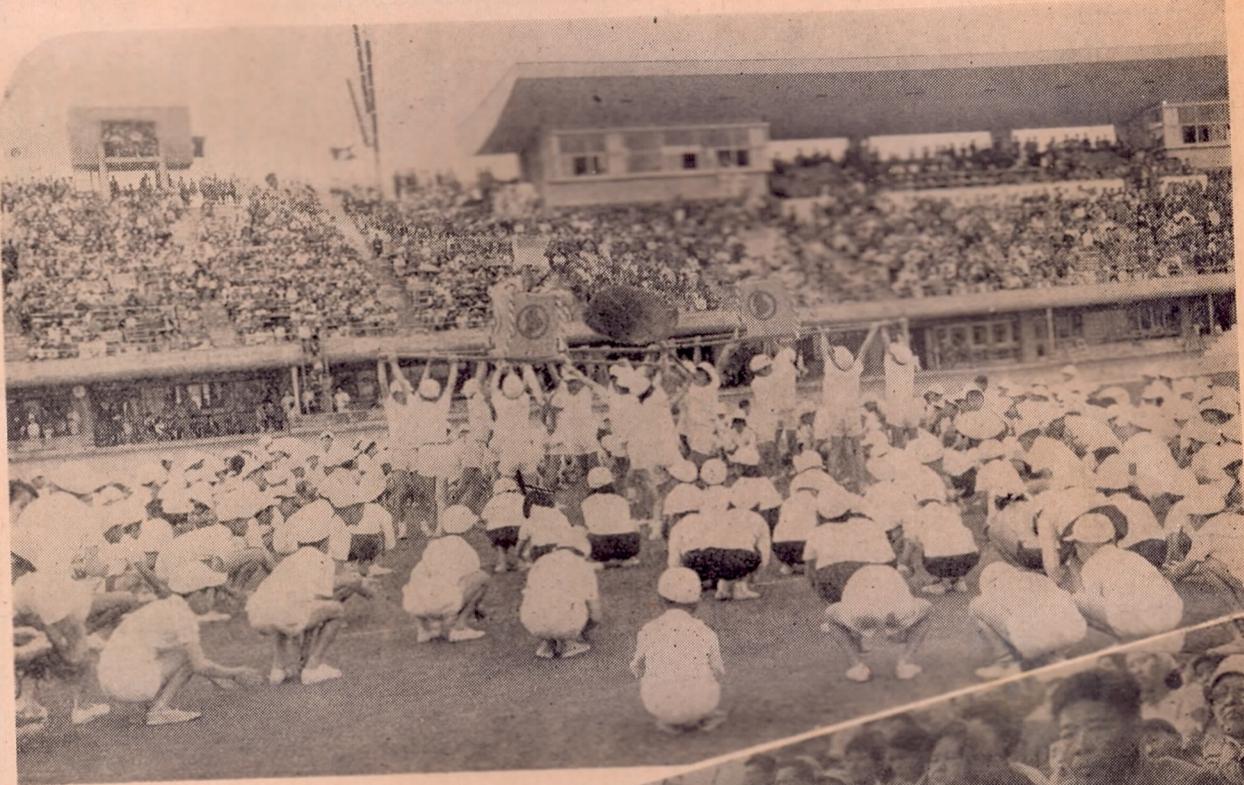
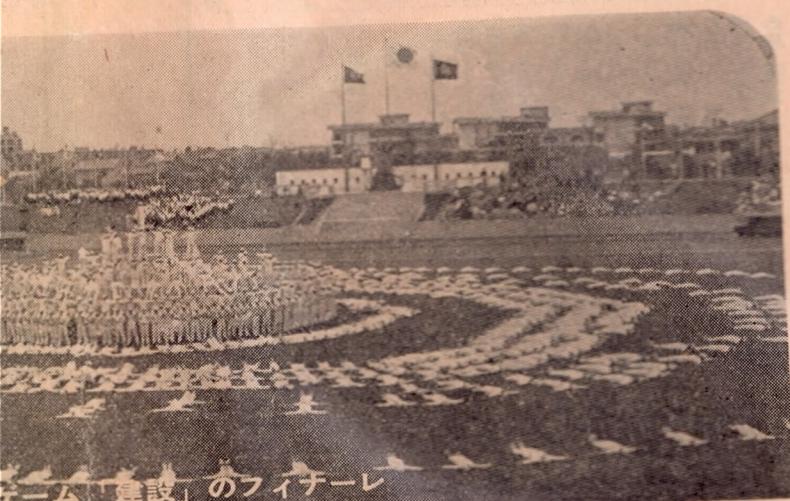


ボーアスカウトの手で国旗、市旗、体協旗が入場

婦人会のマスゲーム  
「来ませ見せましょ」  
踊りは鰐の鯛つり唄① 小学校マスゲーム  
「温泉まつり」

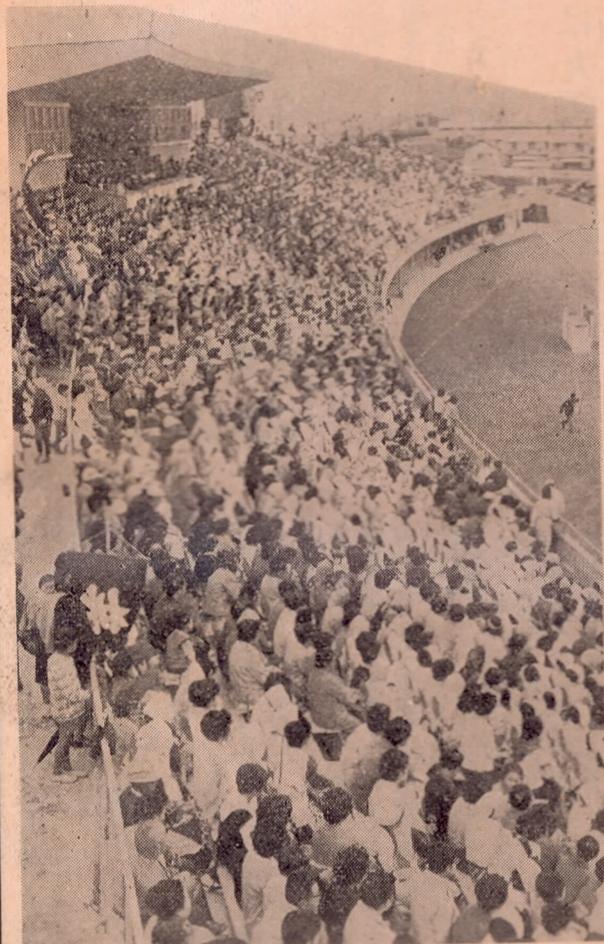
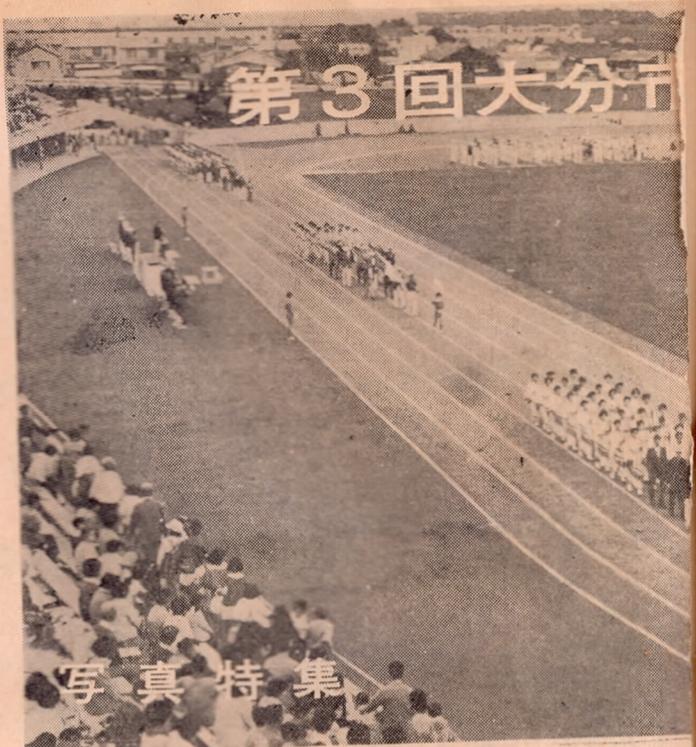
デーモン建設のフィナーレ



昭和41年6月1日

(三)

(左から) 横口朝日新聞支局長、木下知事、安東市長、大分市議会議長、川上市議会議長



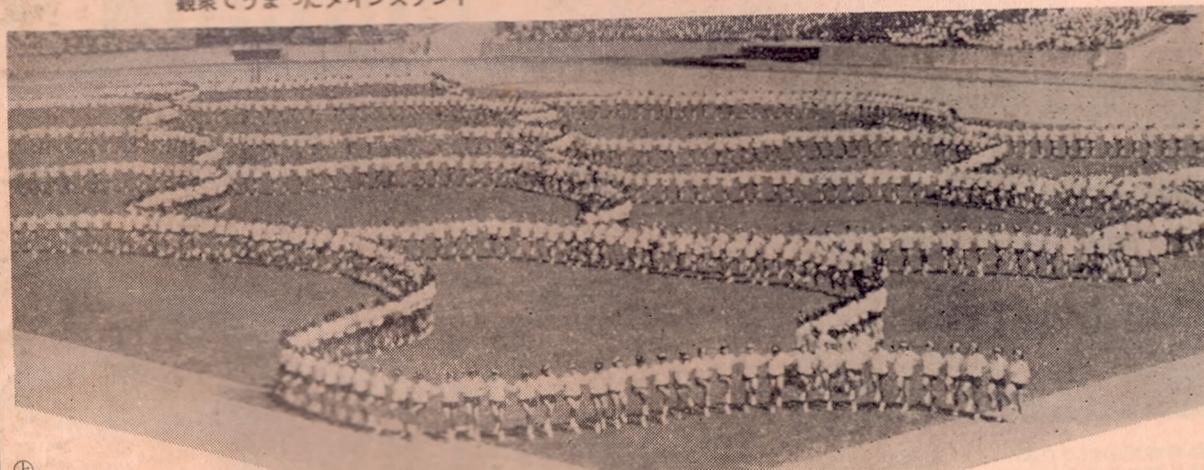
観客でうまつたメインスタンド



きよ火台に点火(トーチを掲げる伊地知選手)

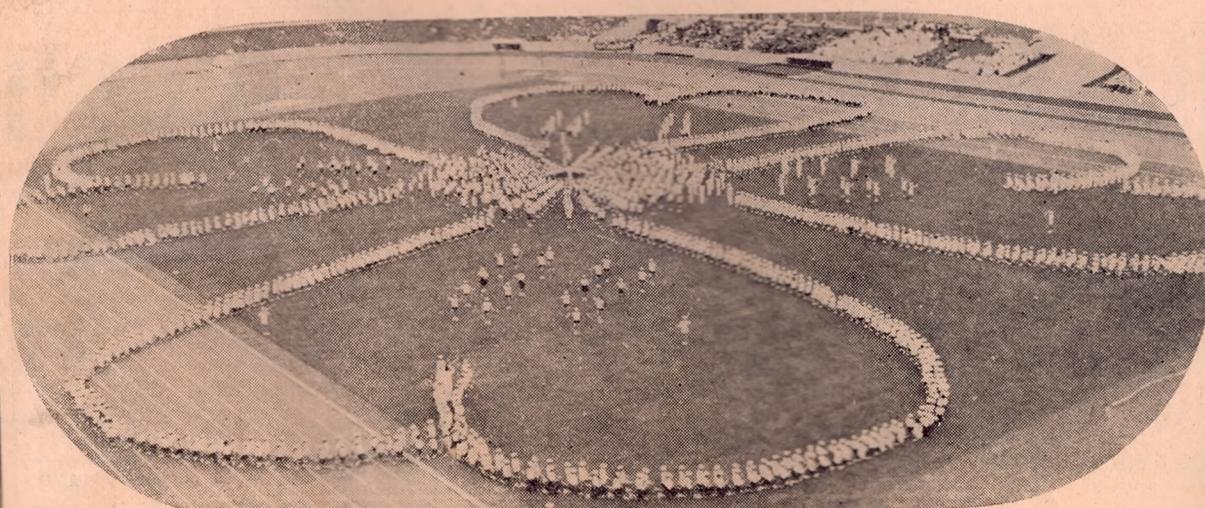
はじめ安東市長や市の関係者、大ぜいの観客に迎えられて入場。国体になぞらえて柞原八幡宮で採火したきよ火が、観客の声援と拍手を受けて陸上競技のホープ伊地知選手の手でバックスタンド中央のきよ火台に点火されました。岩田高校の女子徒手体操、国鉄職員による国鉄体操などがひろうされつづいて国体の開会式のときに公開するマスゲームが芝のグラウンドいっぱいに繰り広げられました。このあと体操の模範演技、練習をはじめとすると、県市関係者は「本番はいつでもOK」という自信を深めました。

入場する選手を迎える安東市長



① 中学校女子マスゲーム  
「明日へ向かって」

② 小学校鼓笛バンド  
パレード「誇れ大分」



中学生マスゲーム

